イラストレーション： Ken剣

日独友好賞表彰の候補者を募集します
推薦応募のご案内

推薦応募

推薦応募にあたっては、応募者または被推薦者が表彰の候補者としてふさわしいことを示す以下の書類が必要です。応募者自身による応募の場合も1名の推薦が必要です。：

:: 推薦応募用紙（経歴、推薦者による推薦理由など記載）

推薦応募用紙、参加条件の詳細、日独友好賞に関する詳細は、以下のウェブサイトに掲載されています：
www.bigs-i.com/150jahre.html
www.bosch-stiftung.de/freundschaftspreis

推薦応募はビッグ・エス インターナショナルにて受け付けています。受付期間は2011年3月31日までです。

お問い合わせ先・推薦応募先

非営利株式会社ビッグ・エス インターナショナル/日独交流振興協会
日独友好賞実行委員会
Tel: 090-2898-1989
FAX: 087-887-7919
E-mail: 150jahre@bigs-i.com
高松オフィス: 〒760-0013 香川県高松市番町4-2-19
東京オフィス: 〒108-0074 東京都港区高輪1-27-37-4501
※お問合わせは極力Eメールにてお願いいたします。

ロバート・ボッシュ財団はドイツの大手企業財団のひとつです。1964年に設立されて以来、創業者であり財団設立者でもあるロバート・ボッシュ（1861〜1942年）の理念に基づき、公益事業を行なっています。その取り組みの主なテーマ領域は国際相互理解、教育、ヘルスケアです。

非営利株式会社ビッグ・エス インターナショナルは1997年に大坂靖彦によって設立された公益株式会社です。日独交流振興協会は、2010年に同じく大坂靖彦によって設立された、日独協会58番目の協会です。両社は、日独交流、青少年育成、社会貢献を中心に活動を行なっています。

この事業は実施にあたり、ルフトハンザ ドイツ航空会社よりご支援を受けています。

Lufthansa

日独友好における
功労者を表彰します

日独友好賞の候補者募集

非営利株式会社ビッグ・エス インターナショナル BSI Non-Profit-Unternehmen BIG-S International (NPC)

Robert Bosch Stiftung

今年は日独交流１５０周年です。市民レベルの取組なしにこれほど長きにわたる関係は想像できません。私は，ボッシュ財団とビッグ・エス インターナショナルが，市民レベルの取組を表彰することを嬉しく思います。また，この表彰が我々の未来志向の関係を更に深化させることに貢献すると確信しております。みなさまのご健闘をお祈りします。

在ドイツ連邦共和国　日本国特命全権大使
神余隆博

『日独交流150周年』のモットーの下に、ドイツと日本では両国の外交関係における記念すべき年を迎えています。この日独友好関係は両国の人々の間に営まれる人的交流によって息吹を吹き込まれてきました。そして、その友好関係を支えるために活動している市民の方々に、私も大使として日々、出会うのですが、こうした方々の貢献が今回、ロバート・ボッシュ財団とビッグ・エス インターナショナルによって表彰されることになったことは喜ばしいことです。どうぞこの機会を逃さずに応募していただきたいと思います。応援しています。

駐日ドイツ連邦共和国大使
フォルカー・シュタンツェル（Dr. Volker Stanzel

日独交流150周年
Jahre Freundschaft
Deutschland–Japan

2011年、ドイツと日本の友好関係150周年を記念して、数多くの記念行事が両国で行なわれます。1861年に締結された修好通商航海条約に端を発する両国の関係は、密接で信頼に満ちたパートナーシップに発展して今日に至っています。しかし、このように良好な関係が構築され、発展してきたのも、日独双方に任意で個人的に尽力した方々の貢献があったからこそです。数知れない方々の活動が日独両国の友好関係の土台を築いているのです。

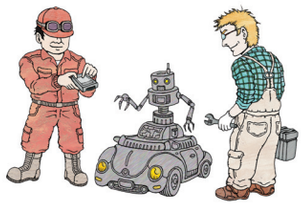
日独友好賞

日独友好賞はロバート・ボッシュ財団（所在地：シュトゥットガルト）と非営利株式会社ビッグ・エス インターナショナル/日独交流振興協会（所在地：東京・香川）によって、最大150名の日本人とドイツ人に授与されます。対象となるのは、日独交流の強化のために、これまでに特別に貢献なさった方々、現在貢献されている方々、あるいはこれから貢献しようという方々です。これからの貢献に関しては、日独交流を育むために、また両国関係に創造的な変化をもたらすために活動しようとする若い世代の方々も念頭においています。

受賞者にはその功労を讃えて表彰状、ならびにそれぞれの相手国であるドイツまたは日本行きの航空券が贈られます。授賞式は2011年夏、ベルリンの日本大使館（2011/7/1）と東京のドイツ大使館（2011/5/27）において行なわれます。

選考

例えば、青少年交流、文化事業、姉妹都市間の活動などの日独関係において、活動されている方々、またはこれから活動しようと計画なさっている方々の中から、日独両国においてそれぞれ最大75名を選考いたします。候補者自身による応募と第三者による推薦のいずれも可能です。応募・推薦は以下の２つの部門別に受け付けます：

:: 日独関係を育み、深めるため、または新たに発展させるために貢献された方、または現在、貢献されている方。
:: 将来、日独友好関係のために特別に尽力したいと考えている方。

受賞者の選考は日独両国の2つの中立審査委員会によって行なわれます。